



号外

10月27日 (土曜日)

発行 泉丘33期事務局 編集責任 村山雅弥

新しい「つながり」に乾杯

総会・懇親会に400人が集う

関東一泉同窓会

今年で54回目を迎える関東一泉同窓会の総会・懇親会が27日、東京都新宿区の京王プラザホテルで催され、関東在住者を中心とする石川県立金沢第一中学校と県立金沢泉丘高校の卒業生ら約400人が集った。石川県や海外から駆けつけた卒業生も含め、過去最多レベルとなった参加者は旧交を温めるとともに世代を超えた交流を楽しんだ。

幹事期として会の企画・準備を担った泉丘33期のメンバーが掲げた今回のテーマは「新しい「つながり」をみつけよう 一泉の伝統のもとに」。

一中、泉丘と引き継がれた119年の伝統の下、同級生や同窓生という縁を大切にしながら、新たな絆を育んでもらう機会にしたいという思いが込めら



懇親会のオープニングで鏡割りをする林副会長ら

れたものだ。午後6時にスタートした総会では、33期の中嶋敦史代表幹事が開会を宣言。関東一泉同窓会の新谷修会長（泉丘11期）が「限られた時間内での出会い、語りですが、絆を一層強めていただきたいと思いを込めたい」と述べた。

また、金沢から一泉同窓会の清水義博会長（泉丘22期）▽泉丘高校の村澤勉校長（泉丘23期）▽一泉同窓会の中山一郎事務局長（泉丘10期）▽林隆信副会長（泉丘22期）▽玉川昌範副会長（泉丘31期）の5人が出席。代表して清水会長と村澤校長が祝辞を述べた。

今年度は役員の改選期にあたり、新谷会長をはじめ役員7人全員が再任されるとともに、顧問も村上与恵さん（12期）に引き継ぎ委嘱された。

会場を埋め尽くす出席者。過去最多水準の盛況ぶりだった

てよう」では、「99」の数字を指定し、119以下の最も大きい数字を単独で引き当てた泉丘56期の村山雅弥さんが当選した。

続く「混成懇談」では卒業の期が違う参加者がテーブルを囲み、自己紹介などで打ち解けあったところで、一泉や石川県にちなんだ「クイズ みんなわかるか？」に挑戦。和気あいあいと話し合いながら解答を決め、正解発表では当たり外れに笑顔があふれた。

時間はあっという間に過ぎ去り、恒例の校歌斉唱に続いて、関東一泉同窓会の山岸章副会長（泉丘17期）が閉会を宣言。楽しいひとときの幕を閉じるとともに、幹事の泉丘33期約70人は大任を果たし、来年の幹事期・34期にバトンを渡した。

そして、最後に飛び出したサプライズ企画「同窓会新聞・号外」を手に、参加者は笑顔で会場を後にした。



Happy Gathering Dayが終わり..

33期代表幹事 中嶋敦史



剪断された33期のメンバー

本日はご多用にもかかわらず、ご出席いただき、誠にありがとうございました。ご支援いただいた皆さま、厚く御礼申し上げます。楽しんでいただけたでしょうか。何かしら新しい「つながり」をみつけられたら幸いです。ご存知のように関東

一泉同窓会の総会・懇親会は、その年に50歳を迎える代が幹事を務める習わしです。50代の人口は会社勤めの方には会社人生の卒業まであと一息であり、お子さんのおられる家庭では親離れを迎えることが多いと思われまふ。ごなかで「節目」を意識することがあるので

はないでしょうか。「来し方行く末を思う」。そんなときに私たちは再び出会いました。幹事をするために。私たちの共通項は現在の新校舎になる前のあの古びた土足の旧校舎で同じ時を過ごしたこと。30年ぶりに会う人もいました。高校時代には全く話したこともない人や卒業アルバムを見ないと誰かわからない人も。けれども、ずっと旧知の関係ができていく。同窓同期というのには不思議な力を持っています。目的に向かって団結ができるのです。これが、119年を誇る「一泉」の伝統の力だと実感することができました。

今回、32期の先輩には熱心に引き継ぎと指導をいただきました。感謝の念に堪えませんが、お返しに気持ちも込め、私たちが33期も微力ながら来年の幹事、34期の皆さんをサポートしていく所存です。

来年は一泉創立120周年、関東一泉同窓会総会・懇親会も55回は



33期有志の想い

を数える節目の年です。本日の「つながり」を次につなげるため、私も皆さまと一緒にこの会に出席したいと思えます。その時にまた、お会いできることを楽しみにしています。

▽降矢ゆかり 同郷の同級生たちと同窓会を成功させようという同じ目的で集まったことで友情が芽生え、深まり、これからの人生に有意義な一石を投げた1年でした。故郷に住んでいたときより今の方が好きです。金沢も泉丘も大好きです。

▽盛山あけみ 高校時代に話したことがない人も今回、新しいつながりが生まれ、いろいろな考え方の人と話せ、勉強になりました。泉丘出身で良かった。いろいろな教えていただいた皆さんに、感謝。

▽桜井和幸 緩やかな下り坂となる残りの人生を考えるよい機会になり、新しいつながりもできました。幹事の年に関東在住だったことを幸運に思います。自分の時間が削られることをいとわずプロジェクトを支えてきた仲間にご挨拶をします。

▽大田英司 第2の人生（定年後の人生）を迎える前に、改めて同期の絆を深める機会を先輩がくださったと思います。会合後の打ち上げが楽しかった。しばらくは達成感に浸りたい。1年超、33期は頑張りました！

▽下田真治 高校のときは分らなかった同期の人の個性を強く感じました。いつまでも青春でいるんだといううれしくなり、泉丘はピカ一だと再認識しました。幹事は何度でもやりたい。生徒会や野外劇でも時間を費やし、こんなことやったなあ。

▽泉和宏 損得抜き、普段の仕事とは違うけれど、こなすタスクは結構本格的。とても有意義だし、純粋だった時代の仲間だから素直な気持ちや態度で過ごせた。この1年余りは最高に楽しかったです。

▽中野修 50という年齢にふさわしい視点（考え方）と支点（よりどころ）とは何かを考えるきっかけとして幹事に大きな意義を感じた。いろいろな価値観を受け入れて「つながり」を持つと数倍強くなることも実感した。人生に生かしていきたい。

▽昌正人 自分の現在位置を確認し、次に進むステップの第一歩となりました。自分自身にも新たな発見があり、この経験が今後の人生の支えになること間違いなしです。エール・校歌担当の先輩からお話を聞く機会が持て大変感謝しています。

▽工藤尚子 伝統の語源は「伝燈」。1200年消えることなく比叡山の根本中堂で燈り続けている「燈」。新しい油を継ぎ足し、継続することが伝統。油を足さないと火が消えます。これを「油断」。先輩方からの想い、よしみを延々とつないでいきます。油断なんてしません。

▽野上哲彦 平常の仕事にマンネリを感じている中、新入社員に戻ったような新鮮な気持ちで取り組むことができました。お陰で仕事ももう一度フレッシュな気持ちで取り組めそうです。今回、友人がたくさんいることに改めて気づきました。

▽長瀬友樹 卒業のときに渡された石ころを30年を経た今、丹念に磨いてみると永遠の光を放ち始めた。伝統校の本当の意味がようやく分かった気がする。「統」つながりを、「伝」伝える。これは一泉同窓会そのもの。金沢泉丘を卒業して本当に良かった。

▽内匠須子 自分にとって節目のときに、この先の人生を自分らしく生きるための勇気とエネルギーをもらいました！同期のみなさん、ありがとうございます。



▲泉丘30期



▲泉丘29・32期



▲泉丘25・26・28期



▲一中・泉丘4期



▲来賓・役員



▲泉丘34期



▲泉丘32期



▲泉丘31期



▲泉丘11・12・13・14期



▲泉丘11期



▲泉丘5・8・9・10期



▲泉丘45・47・48・49・51・53期



▲泉丘39・40・42・44期



▲泉丘35・36・37・38期



▲泉丘18期



▲泉丘17・18期



▲泉丘15・16期



▲泉丘62・63・64期



▲泉丘58・59・60・61期



▲泉丘54・55・56・57期



▲泉丘23期



▲泉丘21・22・24期



▲泉丘20期

「先輩の偉業、誇り」
新谷修 会長

今年も恒例の関東一泉同窓会が大勢の方々の参加の下、開催できたことを大変うれしく思います。母校は明治26年(1893)7月5日に「石川県尋常中学校」として創立されました。来年、創立120年を迎えます。創立以来、数多くの人材が経済界、官界、学界、芸術文化関連などで活躍されてきた先輩の偉業を知り、うれしく、誇りに感じることが皆さんにもあったと思います。

私は38年間、石油精製業に身を置きました。この間、台湾の中国石油公司高雄製油所のプロジェクトに関与したことがありました。滞在中に現地の方々から、烏山頭ダムと灌漑施設を作り上げ、台湾南部の嘉南平原を一大穀倉地帯に変えた金沢一中11期の先輩、八田與一氏の偉業をしばしば聞くことがありました。農民たちによって八田夫妻の墓と作業着姿の銅像が建てられ、今も命日の5月8日には追悼式が行われています。

2008年3月に関東在住の泉丘11期有志で台湾を旅行した際にも、現地ガイドが八田氏は台湾の中学校の歴史教科書に登場し、語られていますよ、と説明してくれました。我々は大変うれしく誇りに感じました。

本日の総会に一中の先輩、●人が出席されました。今後も後輩の我々をご指導していただきたく、ご健康にご留意され、来年以降も参加して下さいることを願っています。



10/28～11月末
一中・泉丘OB特典 号外持参でビール1杯無料

☎03-3341-0352

ワイン厨房
晩酌部
Vinsyakutei

新宿区新宿3-7-9
4F 新宿三丁目駅
C5番出口 徒歩1分